

〈高知県四万十市〉令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証シート

| 実施計画No. | 補助・単独 | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | 総事業費 (円) | | 成果目標 | 実施状況 | 事業の効果・検証 | 所管課 |
|---------|-------|------------------|--|---------|----------|------------|------------|---|--|--|---------|
| | | | | | | 総事業費 | 交付金充当額 | | | | |
| 1 | 単独 | 病院事業会計繰出金① | 新型コロナウイルス感染症の疑いのある外来患者と一般患者で併用している心電図検査装置及びストレッチャーを整備し、感染リスク低減を図ることで感染症対策の強化を講じる。 | R5.3.28 | R5.3.28 | 1,415,000 | 1,415,000 | 新型コロナウイルス感染症の疑いのある発熱外来患者の受入体制整備のため、以下の機材を導入 ・心電図検査装置 1台 ・専用ストレッチャー 1台 | 病院事業会計に繰り出し、発熱外来患者と一般患者で併用している医療機器整備を支援した。 ■事業費(繰出金) ・心電図検査装置(1台) 1,080,000円(税抜) ・ストレッチャー(1台) 335,000円(税抜) | 新型コロナウイルス感染症の疑いのある外来患者用として、心電図検査装置及びストレッチャーを整備し、感染症対策の強化を講じることで、感染リスク低減を図ることができた。 | 市民病院事務局 |
| 3 | 補助 | 学校保健特別対策事業費補助金 | (感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) 市内小中学校における感染症対策を強化するため、必要となる消毒液等を購入する。 | R4.4.19 | R5.2.22 | 2,297,262 | 1,149,262 | 市内小中学校で感染対策を実施 ・小学校 13校 ・中学校 5校 | ■対象経費 児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な物品の購入等に係る経費 ■事業費 2,297,262円(国庫補助1,148,000円、市負担1,149,262円) ■対象学校 ・小学校13校、中学校5校 | 学校下における感染症対策を徹底することにより、集団感染のリスクを回避し、児童生徒が安心して学ぶことができる環境づくりに貢献できた。 | 学校教育課 |
| 4 | 単独 | 図書消毒機購入事業 | 不特定多数が利用する市立図書館の書籍を内部まで殺菌消毒できる図書消毒機を購入し、感染拡大防止を図る。 | R4.9.1 | R4.10.20 | 547,800 | 547,800 | 図書館における感染拡大防止のため図書消毒機を設置 ・図書館本館 1台 | 書籍を内部まで殺菌消毒できる図書消毒機(4冊用)を1台設置し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図った。 ■購入物品 ・図書消毒機(1台) 547,800円 ■対象施設 四万十市立図書館本館 | 本事業の実施により、図書館における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止と図るとともに、利用者が安心して利用できる環境を整備できた。 | 生涯学習課 |
| 5 | 単独 | 四万十いやしの里空調設備整備事業 | 観光拠点施設「いやしの湯」に、ウイルス等を抑制する機能の空調設備に改修することで、3密回避と熱中症予防対策を講じ、新型コロナウイルス感染症対策の向上を図る。 | R4.5.6 | R4.8.3 | 11,762,300 | 11,762,300 | 換気機能の強化を図るとともに、除菌効果の機能を持つ機器整備を実施 ・室外機:2基 ・室内機:2基 | 観光拠点施設「いやしの湯」の感染症対策として、ウイルス等を抑制する機能の空調設備に改修を行った。 ■事業費 ・空調機改修工事 11,762,300円 (室外機2基、室内機2基) ■対象施設 ・四万十いやしの里(男女脱衣室) | 本事業を実施することにより、ウイルス等を抑制する空調機に改修し、3密の回避と熱中症の防止を図ることで、より安全安心して利用できる施設として施設利用者の増加に繋がる環境を整えることができた。 | 観光工商課 |
| 6 | 単独 | 教育研究所空調設備整備事業 | 新型コロナウイルス感染症防止対策としてマスクを着用し授業をしていることから、夏季の高温時の熱中症リスクが高まっていることや、冬季の低温時にも教室の換気をしながら教育活動を継続することが求められる中、児童等の健康や学習環境を確保するため、教室(ふれあい学級3教室)に空調設備を整備する。 | R4.8.19 | R5.3.24 | 9,007,811 | 9,007,811 | 教育研究所内に以下の規模で整備を実施 ・空調設備 6台 ・キュービクル増設 | 空調設備が未整備の教育研究所の教室(ふれあい学級3教室)に空調設備を整備した。 ■施工台数 ・空調設備6台 ■精算額 9,007,811円 ・設計監理費 780,400円 ・工事費 8,227,411円 ■対象学校 ・教育研究所(旧東中筋中学校) | 新型コロナウイルス感染症対策として、夏季高温時の活動中であってもマスク着用を余儀される中、空調設備を整備したことで、熱中症リスクおよび新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減することができた。 なお、空調設備の整備にあたり、当初はキュービクル増設を予定していたが、既存のキュービクルで対応可能と判明したため、増設を行わなかった。 | 学校教育課 |
| 7 | 単独 | 小中学校空調設備整備事業 | 新型コロナウイルス感染症防止対策としてマスクを着用し授業をしていることから、夏季の高温時の熱中症リスクが高まっていることや、冬季の低温時にも教室の換気をしながら教育活動を継続することが求められる中、児童等の健康や学習環境を確保するため、市内小中学校の特別教室に空調設備を整備する。 | R4.8.19 | R5.3.24 | 22,013,289 | 22,013,289 | 市内小中学校で整備を実施 ・小学校 3校 ・中学校 1校 | 空調設備が未整備の市内小中学校の特別教室に空調設備を整備した。 ■施工台数 ・空調設備15台(小学校14台、中学校1台) ■精算額 22,013,289円 ・設計監理費 2,422,800円 ・工事費 19,590,489円 ■対象学校 ・小学校3校、中学校1校 | 新型コロナウイルス感染症対策として、夏季高温時の授業中であってもマスク着用を余儀される中、空調設備を整備したことで、熱中症リスクおよび新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減することができた。 | 学校教育課 |
| 8 | 単独 | スポーツ施設空調設備整備事業 | 新型コロナウイルス感染症対策として夏季高温時もマスク着用を余儀なくされる中、熱中症リスクを低減するため、不特定多数が利用するスポーツ施設に空調設備を整備し、室内環境を改善する。 | R4.9.14 | R5.3.8 | 4,480,300 | 4,480,300 | 室内クラスター発生防止のため、空調機を設置 ・室内(天井) 3か所 | 市民スポーツセンター内トレーニングルームに空調設備(屋内天井:3か所)を設置した。 ■事業費 ・設計監理業務 1,540,000円 ・機械・電気設備工事 2,940,300円 ■対象施設 ・四万十市民スポーツセンター | 空調設備を3か所設置することにより、夏季における高温多湿時や冬季の冷温時にも冷風、温風により室内環境を安定させることができ、利用者の安心・安全な施設利用に繋げることができた。 | 生涯学習課 |
| 9 | 単独 | 小学校通級指導教室改修事業 | 特別な支援を要する児童等が通級する教室(旧給食コンテナ受入室)には窓が無く、感染予防対策としての換気が行いにくい状態にあるため、窓を設置する改修工事を実施し、室内環境を改善する。 | R4.8.31 | R5.3.14 | 1,864,500 | 1,864,500 | 室内クラスター発生防止のため、窓を設置 ・窓設置 2か所 | 特別な支援を要する児童等が通級する教室(旧給食コンテナ受入室)に感染予防対策として換気を行うための窓を設置した。 ■施工箇所 ・窓設置(2箇所) ■精算額 1,864,500円 ・設計監理費 407,000円 ・工事費 1,457,500円 ■対象学校 ・具同小学校 | 特別な支援を要する児童等が通級する教室(旧給食コンテナ受入室)には窓が無かったが、窓を2箇所設置することで換気のできる室内環境に改善され、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減することができた。 | 学校教育課 |

| 実施計画No. | 補助・単独 | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | (円) | | 成果目標 | 実施状況 | 事業の効果・検証 | 所管課 |
|---------|-------|-------------------|--|---------|---------|------------|------------|---|---|--|-------|
| | | | | | | 総事業費 | 交付金充当額 | | | | |
| 10 | 単独 | 観光案内所トイレ改修事業 | 観光案内所のトイレ洋式化及び自動水栓機能を持たせた非接触型施設改修を行うことで、衛生環境の改善を図り、感染症予防を図る。 | R4.5.6 | R4.9.14 | 2,077,900 | 2,077,900 | 自動水栓機能を持たせた非接触型施設改修を行う。 ・洋風大便器:2組 ・温水式洗浄便座:4台 ・手洗器:1組 ・自動単水栓:3台 ・トイレブース扉開き方向変更:2か所 | 観光案内所のトイレを改修し、衛生環境の改善を図った。 ■事業費 ・トイレ改修工事 2,077,900円 洋風大便器2基(男女1基ずつ) 温水式洗浄便座4台(男1台、女2台、多目的1台) 手洗器1組(男1組) 自動単水栓3台(女1台、多目的2台) トイレブース扉開き方向変更2か所 ■対象施設 ・四万十川ふるさと案内所 | 本事業を実施することにより、既存トイレの洋式化や自動水栓機能を持たせた非接触型施設改修を行うことで、衛生環境の改善を図り、より安全安心して利用できる施設として施設利用者の増加に繋がる環境を整えることができた。 | 観光商工課 |
| 11 | 単独 | 小学校等トイレ洋式化事業 | 小学校等の衛生環境を改善するため、より感染リスクの低い洋式化改修を行い、新型コロナウイルス感染症予防を図る。 | R4.8.19 | R5.3.22 | 26,263,600 | 26,263,600 | 市内小中学校等で整備を実施 ・小中学校等 5校舎 | 小中学校の和式トイレを洋式化し、衛生環境の改善を図った。 ■施工台数 ・合計30台(小学校13台、中学校6台、教育研究所11台) ■精算額 26,263,600円 ・設計監理費 3,520,000円 ・工事費 22,743,600円 ■対象学校 ・小学校3校、中学校1校、教育研究所(旧東中筋中学校) | 和式トイレから蓋のある洋式トイレに改修することで、排せつ物の飛沫拡散防止及び衛生環境を改善することで、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減することができた。 | 学校教育課 |
| 12 | 単独 | 小中学校体育館環境改善事業 | 市内小中学校で網戸の無い屋内運動場に網戸を設置し、害虫混入等の支障なく換気が行える環境を整備することで新型コロナウイルス感染症予防を図る。 | R4.8.22 | R5.1.23 | 7,837,500 | 7,837,500 | 市内小中学校で整備を実施 ・小学校 8校 ・中学校 2校 | 網戸の無い屋内運動場に網戸を設置し、害虫混入等の支障なく換気が行える環境を整備した。 ■施工台数 ・網戸設置341枚 (小学校259枚、中学校40枚、教育研究所42枚) ■精算額 7,837,500円 ・設計費 489,500円 ・工事費 7,348,000円 ■対象学校 ・小学校8校、中学校1校、教育研究所(旧東中筋中学校) | 屋内運動場に網戸を設置し、害虫混入等の支障なく換気のできる室内環境に改善され、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減することができた。 | 学校教育課 |
| 13 | 単独 | 小中学校冷水器設置事業 | 新型コロナウイルス感染症防止対策として、マスク生活を余儀なくされる中、熱中症リスクを下げるため、学校では頻回の給水が必要な状況となっている。空になった水筒の再給水に当たり、蛇口からの給水はハンドル又はレバーを介して接触による感染が拡大する恐れがあるため、市内小中学校に足踏みで給水できる冷水器を導入し、感染拡大防止を図る。 | R4.8.19 | R5.3.20 | 10,389,407 | 10,389,407 | 市内小中学校で給水器整備を実施 ・小学校 7校 ・中学校 3校 | 足踏みで給水できる冷水器を導入し、ハンドル又はレバー接触による感染拡大防止を図った。 ■施工台数 ・冷水器28台設置(小学校22台、中学校6台) ■精算額 10,389,407円 ・設計監理費 1,966,232円 ・工事費 8,423,175円 ■対象学校 ・小学校7校、中学校3校 | 水分補給時に通常の水道を使っていたが、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、市内小学校に児童数に応じて、ペダルを踏むことで給水できる非接触式の冷水器を設置することで、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減することができた。 | 学校教育課 |
| 14 | 単独 | 一人一台端末を活用した授業支援事業 | 新型コロナウイルス感染拡大期においても、感染リスクを低減しつつ、児童生徒らの学びの機会を保障するために、大型提示装置及び投影用ホワイトボードを市内小中学校(大規模校の通常学級)に導入する。大型提示装置に生徒全員の手元画像を一覧表示することにより、教職員による机間巡視の頻度が下がることで、従来の机間巡視により生じていた接触・密集の機会を減じることができる。 | R4.9.14 | R5.3.17 | 17,169,680 | 17,169,680 | 市内小中学校大規模校6校で実施 ・通常学級68学級に導入 | ■事業費 ・機器整備(72セット) 17,003,360円 ※1セット内容 超短焦点プロジェクター、無線LANアダプタ、72型マグネットスクリーン、投影用脚付両面ホワイトボード、プロジェクター設置台、電源延長コード5m ・学習系ネットワーク機器設定変更 166,320円 ■対象学校 ・小学校5校(東山、中村、具同、中村南、西土佐) ・中学校2校(中村、中村西) | 市街地等の児童生徒数の多い小中学校にプロジェクターを導入することで、リモートによる講演会等の実施や教育支援アプリを用いて大画面に児童生徒の意見を集約表示するスタイルの授業等で活用し、過密になる機会を減らし、コロナ禍における密集対策として貢献できた。 | 学校教育課 |
| 15 | 単独 | あんしん会食推進の店認証制度事業 | 県が行う「高知家あんしん会食推進の店認証制度(10万円/1店舗)」の認証を受けた市内事業者に対し、市単独での上乘せ給付を行い、感染症対策に取り組む飲食店を応援することで、感染対策の徹底と安心な飲食環境構築を推進する。 | R4.4.1 | R4.6.15 | 3,100,000 | 3,100,000 | 申請件数(店舗)30件以上 | ■事業概要 新型コロナウイルス感染症の感染リスクが続く中、感染防止対策に取り組む飲食店等を運営する事業者に対して応援金を給付することにより、感染防止対策の一層の徹底を図り、市民や来市者が安心して飲食店等を利用できる環境を整備し、経済活動の活性化を図った。 ■交付要件 ①高知家あんしん会食推進の店認証制度の認証を受けた市内にある店舗を営む事業者 ②令和4年2月14日までに高知県に認証制度の申請を行い、令和4年5月31日までに認証を受けていること ■応援金の額 ①認証制度の認証を受けた市内の1店舗あたり10万円 ②応援金の交付は、1店舗1回限り ■申請期間 令和3年10月18日～令和4年2月28日 ※申請期限を令和4年5月31日まで延長 ■交付実績 交付件数・金額 30件(31店舗) 3,100,000円 | 本事業を実施することで、感染防止対策の一層の徹底を図り、安心して飲食店等を利用できる環境を整備し、経済活動の活性化を図ることができた。 | 観光商工課 |

| 実施計画No. | 補助・単独 | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | (円) | | 成果目標 | 実施状況 | 事業の効果・検証 | 所管課 |
|---------|-------|-----------------|--|---------|----------|------------|------------|------------------------------|---|--|-------|
| | | | | | | 総事業費 | 交付金充当額 | | | | |
| 16 | 単独 | 戦略作物ブランド力強化支援事業 | コロナ禍で生産調整等を余儀なくされている農業者等の組織する団体等に対して販促費の一部を補助し、新たな販路開拓に繋げるための支援を行う。 | R4.4.1 | R5.3.10 | 5,395,000 | 5,395,000 | メディアを活用したPR活動・2件以上 | 本市戦略品目について、コロナ禍で生産調整等を余儀なくされた農業者等の組織する団体等に対して販促費の一部を補助し、新たな販路開拓に繋げるための支援を行った。 ■補助率 9/10 ■補助対象経費 戦略作物の各種メディアを活用したプロモーションに要する費用、PRツールの作成に係る費用等 ■補助金交付先 四万十ぶしゆかん生産者組合 ■補助金額 5,395,000円 ・首都圏メディアでのPR(TV番組3件、グルメ雑誌1件) ・ホームページ作成 | 本市戦略品目の1つであるぶしゆかんについて、コロナ禍により業務用の需要減少の影響を受け、生産者は出荷量の調整を余儀なくされた。このような現状を打開するため、四万十ぶしゆかん生産者組合が実施するぶしゆかんの認知度向上を目的とした各種メディアを活用したプロモーション及び生産者組合のホームページ開設による効果的な情報発信の取り組みに対し支援したことにより、ホームページアクセス数の増加も見られ、コロナ禍の影響等により発生していた果汁の過剰在庫解消に繋がったことから、今後のぶしゆかん出荷を促進できる状況となった。 | 農林水産課 |
| 17 | 単独 | 地域鉄道事業者運行支援事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響による運賃収入の減少に加え、燃油価格高騰により、経営状態が悪化している鉄道事業者に対し、住民の日常生活に必要な公共交通を維持する目的で、鉄道事業者が安全な運行を行うために必要な経費を緊急的に支援する。 | R4.4.1 | R5.3.27 | 16,877,971 | 16,877,971 | 土佐くろしお鉄道中村・宿毛線 路線維持率100% | 地域鉄道事業者が安全運行を確保するために必要となる事業経費に対し、補助金を交付した。 ■補助対象事業 線路保存(除草工事、橋梁・橋側歩道塗替工事、保守用車両検査・修繕等)、電路保存(信号器具箱取替工事、分岐器に係る電気設備工事等)、車両検査及び維持修繕、EV修繕など ■補助金額 16,877,971円 ■補助事業者 土佐くろしお鉄道株式会社 | 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、利用者の減少等により厳しい経営状況となっている地域鉄道事業者に対し、昨年度に引き続き、本交付金を活用した補助を行うことで、安全運行の確保につながり、地域住民の生活に欠かせない公共交通の基幹となる地域鉄道の路線維持を図ることができた。 | 企画広報課 |
| 18 | 単独 | 修学旅行キャンセル料支援事業 | 新型コロナウイルス感染症の拡大により、修学旅行を中止・延期した際に発生するキャンセル料金を市が補助し、保護者の負担軽減を図る。 | R4.4.1 | R4.12.27 | 565,454 | 565,454 | 原則実施日の7日前(総額:30%)までに中止等を判断する | コロナ禍における保護者の負担軽減のため、修学旅行の中止・延期に伴うキャンセル料を支援した。 ■事業費 補助実施件数 4件・565,454円 ■補助金交付先 中村小学校PTA、中村西中学校PTA、中村中学校PTA | 修学旅行の延期に伴うキャンセル料を支援することにより、集団感染のリスクを回避し、保護者の負担軽減に貢献できた。 | 学校教育課 |
| 19 | 単独 | 四万十市クーポン事業 | 市内宿泊施設へプランを利用して宿泊される方に対して、市内の観光施設、飲食店、体験施設等で利用可能なクーポン券を配布するキャンペーンにより、観光誘客と地域消費の喚起を促進し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込んだ観光振興と地域経済の活性化を図る。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 89,402,400 | 89,402,400 | プランを利用した宿泊3万泊 市内消費額6千万円 | ■事業概要 四万十市クーポン提携の宿泊施設が提供する「クーポン付き宿泊プラン」を予約・宿泊すると、市内の取扱店舗で使用できる3,000円分のクーポン券を配布する第2弾となるキャンペーンを実施した。 ■クーポン券 ①券面額 3,000円(500円×6枚) ②総額 90,000,000円(3,000円×3万泊分) ③使用期間 令和4年6月1日から令和5年1月31日 ■登録店舗等 宿泊施設:41施設 取扱店舗:224施設 ■精算額 ①換金状況 161,206枚、80,602,400円 ②事務費 8,800,000円 | 長期化する新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、四万十市クーポン事業(第2弾)に取り組むことで、さらに観光誘客と地域消費の喚起につながり、観光振興と地域経済の活性化が図られた。 | 観光工商課 |
| 20 | 単独 | まちなかにぎわい創出事業 | 新型コロナウイルス感染症による影響を受けた商店街等が、にぎわい創出のために行う事業に要する費用に対し、補助金を交付する。 | R4.4.1 | R4.12.22 | 3,591,000 | 3,591,000 | 補助件数10件 | 新型コロナウイルス感染症による影響を受けた商店街等がにぎわい創出のために行う事業に対し、当該事業に要する経費の一部補助を行った。 ■補助率 9/10以内(上限額100万円/1者、連携して事業を実施する場合は上限7者、上限額700万円) ■交付件数・金額 4件・3,591,000円 | 新型コロナウイルス感染症による影響を受けた商店街等が行う活性化イベント事業に対する支援により、商店街等の前向きな取り組みに繋がりが、にぎわいの創出が図られた。 | 観光工商課 |
| 21 | 単独 | 事業拡大支援事業 | 業績の回復やウイズコロナ、アフターコロナを見据えて、新たな事業に取り組む事業者、並びに県外商談会等へ出展し販路拡大や需要開拓に取り組む事業者を支援する。 | R4.4.1 | R5.3.30 | 9,755,000 | 9,755,000 | 新事業開発:補助件数15件 商談会出展:補助件数20件 | ■事業概要 コロナ禍において市内事業者等が持続的な事業運営や成長拡大を図ることを目的に、ウイズコロナ・アフターコロナを見据えた新たな事業に取り組む際に必要となる経費の一部補助を行った。 ■補助率等 ①新事業開発事業 売上向上となる、過去に取り組んだことがない新たな事業 [補助率]3/4以内(下限50万円、上限200万円) ②販路拡大推進事業 県外又は海外で開催される商談会等へ出展し、製品等の販路拡大を行う事業 [補助率]2/3以内(下限5万円、上限20万円) ■事業期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 ■交付件数・金額 ①新事業開発事業 8件・9,355,000円 ②販路拡大推進事業 2件・400,000円 | 本事業を実施し、新たな事業に取り組む際に必要となる経費の一部を補助することで、コロナ禍における業績回復の後押しとともに持続的な事業運営や成長拡大を支援することができた。 | 観光工商課 |

| 実施計画No. | 補助・単独 | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | (円) | | 成果目標 | 実施状況 | 事業の効果・検証 | 所管課 |
|---------|-------|--------------------|--|---------|----------|------------|------------|--|---|--|--------|
| | | | | | | 総事業費 | 交付金充当額 | | | | |
| 22 | 単独 | しまんと市民祭花火大会開催支援 | 新型コロナウイルス感染症の影響で地域経済が停滞し、市民の中に先行きの見えない不安感が広がる中、観光協会が感染対策を徹底した上で実施する市民祭(花火大会)を支援し、域外からの誘客によって市内に賑わいを取り戻し、経済活性化を図る。 | R4.7.4 | R5.3.15 | 3,977,018 | 3,977,018 | 来場者数16,000人 | 新型コロナウイルス感染症拡大により観光業・商工業の落ち込みが続いていた中、観光誘客や地域経済の活性化、市内の賑わいの創出を図るため、「しまんと市民祭納涼花火大会」の開催を支援した。 ■開催日 令和4年8月27日(土) ■補助金額 補助金額3,977,018円 ■実施主体 しまんと市民祭実行委員会(事務局:四万十市観光協会) ■来場者数 約14,000人 | 新型コロナウイルス感染症予防対策のガイドラインに沿ったうえで本事業を実施したことにより、約14,000人の参加者があり、市内の活気を取り戻すとともに、地域経済の活性化、市内の賑わいの創出、観光誘客を図ることができた。 | 観光商工課 |
| 23 | 単独 | よさこい四万十開催支援 | 高知の観光資源「よさこい祭り」の舞台を本市に移した「よさこい四万十」の開催支援を行い、感染症の影響で低下した人流の回復及び市街地のにぎわい創出を図り、観光振興ならびに地域経済の活性化を推進するもの。 | R4.6.28 | R5.1.19 | 331,000 | 331,000 | 参加者数1,400名 | 高知の観光資源「よさこい祭り」の舞台を本市に移した「よさこい四万十」の開催支援を行い、感染症の影響で低下した人流の回復及び市街地のにぎわい創出を図り、観光振興ならびに地域経済の活性化を推進するもの。 ■開催日 令和4年9月18日(日) ※台風14号のため中止 ■補助率 9/10(上限150万円) ■補助金額 331,000円 ■実施主体 よさこい四万十実行委員会 | 新型コロナウイルス感染症の影響で低下した人流の回復及び市街地のにぎわい創出を図ることを目的として実施する「よさこい四万十」に対して支援を行った。本祭は、台風14号の影響により中止になったものの、今後の「よさこい四万十」実施に係る仕組みづくりができた。 | 観光商工課 |
| 24 | 単独 | ウェディング支援給付金事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にある市内のウェディング関連事業者を支援するとともに、結婚式等の中止・延期を余儀なくされているカップルの結婚を後押し、結婚への機運醸成を図るため、市内で結婚式等を行う経費の一部を支援する。 | R4.6.1 | R5.3.31 | 14,720,762 | 14,720,762 | 給付件数130件 | 令和4年4月1日から令和5年2月28日までに結婚式・披露宴・フォトウェディングを行うカップルを対象に、要した経費の1/3を補助(上限50万円)した。 ■事業費 14,720,762千円 ・事務費(消耗品、印刷製本費、郵送料等) 647,302円 ・会計年度任用職員等 1,917,460円 ・給付金 12,156,000千円 ■給付件数 42件 ・結婚式・披露宴 14件 ・フォトウェディング 28件 | 婚姻後も中止・延期を余儀なくされていた方が、本事業により結婚式等を実施したことによりウェディング関連事業者を支援することができた。しかしながら、新型コロナ感染症第7波及び第8波の影響を大きく受けて、実施件数が目標を大きく下回ったことは残念であった。 | 子育て支援課 |
| 25 | 単独 | ICT活用教育推進事業 | 新型コロナウイルス感染症による休校等に備え、遠隔教育支援ツール等を導入し、オンライン教育の授業環境を整える。 | R4.8.19 | R4.10.13 | 3,399,000 | 3,399,000 | 市内小中学校全校での整備 ・大規模校 3台/校 ・小規模校 1台/校 | ■購入物品 ・機器整備(35セット) 3,399,000円 ※1セット内容 遠隔教育用USBカメラ、カメラ三脚2台 ■対象学校 ・市内小中学校全校 | 市内全小中学校に遠隔教育用USBカメラを導入することで、新型コロナウイルス感染症に伴う休校の際や不登校等の理由により学校に登校できない児童に対して、オンラインによる授業の配信や学校イベントの配信、密を避けるため教室を分散し、別教室からオンラインで授業を実施するなど、コロナ禍における密集対策として貢献できた。 | 学校教育課 |
| 26 | 単独 | 個別最適な学び支援事業 | 新型コロナウイルス感染症に伴う休校等の際の端末持ち帰り時の家庭教育用のコンテンツとして形成的評価が可能なデジタルドリルを導入し、平時においても児童生徒一人一人にあった個別最適な学びの実現を図る。 | R4.4.28 | R5.3.31 | 4,708,000 | 4,708,000 | 市内小中学校全校18校に導入 | ●購入物品 ・ライズeライブラリアドバンス(デジタルドリル) 18校25ライセンス 4,708,000円 ■対象学校 ・小学校13校、中学校5校 | 市内全小中学校に児童生徒個々の習得度合いに応じて評価が可能なデジタルドリルを導入することで、児童生徒一人一人にあった個別最適な学びを提供するとともに、新型コロナウイルス感染症に伴う休校等の際には端末を持ち帰り、家庭学習用コンテンツとして活用し、コロナ禍での教育環境の向上に貢献できた。 | 学校教育課 |
| 27 | 単独 | 児童生徒等フィルタリング対策支援事業 | 新型コロナウイルス感染症に伴う休校等の際に児童生徒が端末を持ち帰り利用する場合に、教育上不適切なサイトや危険なサイトへのアクセスを防ぐため、フィルタリングを導入する。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 1,457,500 | 1,457,500 | 市内小中学校全校18校に導入 | ■購入物品 ・クラウドセキュリティ対策ライセンス(Cisco Umbrella) 18校265ライセンス 1,457,500円 ■対象学校 ・小学校13校、中学校5校 | 一人一台端末のセキュリティ対策及びフィルタリング機能を導入することで、新型コロナウイルス感染症に伴う休校の際の持ち帰り学習時において、教育上不適切なサイトや危険なサイトへのアクセスを防止するとともに、セキュリティ対策を講じることで児童生徒が安心して家庭学習ができる環境づくりに貢献できた。 | 学校教育課 |
| 28 | 単独 | 出退勤管理システム導入事業 | 市職員の出退勤管理方法について、現在の紙媒体(出勤簿等)からシステム化し、接触機会減少による感染リスク低減を図る。また、コロナ禍における在宅勤務等の多様化する働き方に対応した勤務時間管理の徹底と業務効率化を推進する。 | R4.9.26 | R5.3.22 | 5,720,000 | 5,720,000 | 給与集計業務等に係る庁内時間外勤務の削減 ・85時間削減/月 | 出退勤管理システムを導入し、コロナ禍での接触機会減少による感染リスク低減及び在宅勤務等の多様化する働き方に対応した勤務時間管理の徹底と業務効率化を推進を図った。 ■事業費 ・出退勤管理システム導入 5,720,000円 | 6月以前は「出勤簿」「時間外勤務命令簿」「年休簿」等が全て紙媒体での処理であったが、7月以降はシステム上での作業に置き換わっていることから、接触機会減少による感染リスクの低減が図られていると考えられる。一方、成果目標としている「給与集計業務等に係る庁内時間外勤務の削減」については、各課の担当による毎月の集計・確認・提出業務がなくなり、また総務課人事担当における集計業務に係る時間が減少したことから、時間外勤務の削減が目標通り図られている。 | 総務課 |
| 29 | 単独 | デジタルデバйд対策事業 | ウィズコロナ下の新しい生活様式として非接触サービスの活用が社会全体で求められており、本市においてもPCやスマートフォンから一部行政手続き等についてオンライン申請ができるよう環境整備を行うこととなっている。しかしながら、高齢者の中にはスマートフォンを持っていない方や活用できない方もいることから、誰一人取り残さないデジタル社会の実現に向けて、スマホ教室を開催し、行政手続のオンライン化をはじめとする感染拡大防止にも繋がる非接触・非対面サービスの恩恵を多くの市民が享受できるようデジタルデバйд対策を講じる。 | R4.9.14 | R5.3.24 | 1,078,000 | 1,078,000 | スマホ教室開催 44回 | 携帯ショップのない行政地区に居住する高齢者等は、交通の便からも、地理的不利な状況にあり、地域間で格差が生じていると考えられるため、スマホ教室を実施し、地域間格差の是正を図った。 ■事業費 ・委託料(スマホ教室開催) 1,078,000円 ■開催実績 ・市内20会場で合計39回実施(参加者109名) | 参加者の多くは、スマートフォンを持ってはいるが、あまり活用できていない人であったが、この教室でLINEの使い方、QRコードの読み取り方法等について学んでいただいた。これにより、携帯ショップのない行政地区においても、スマートフォンの活用の幅が一定広がり、デジタルデバйд対策につながった。 | 企画広報課 |

| 実施計画No. | 補助・単独 | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | (円) | | 成果目標 | 実施状況 | 事業の効果・検証 | 所管課 |
|---------|-------|------------------|--|---------|----------|------------|------------|----------------------------|--|--|--------|
| | | | | | | 総事業費 | 交付金充当額 | | | | |
| 30 | 補助 | 子ども・子育て支援交付金 | 放課後児童クラブのICT化を推進し、web会議や新型コロナウイルス感染症対応の緊急連絡が可能な体制を構築し、3密回避による感染拡大リスクの低減を図るとともに、施設内で児童がタブレット端末を活用できる環境を整える。 | R4.9.14 | R4.12.27 | 1,052,700 | 352,700 | 市内放課後児童クラブでの整備 ・7施設 | 放課後児童クラブのICT化を推進し、web会議や新型コロナウイルス感染症対応の緊急連絡が可能な体制を構築した。 ■事業内容 ・ノートパソコン（4台）426,800円 ・ホームルーター（11台）435,600円 ・メールシステム初期構築料（7施設）154,000円 ・ホームルーター開線手数料（7施設）36,300円 ■事業費 1,052,700円（うち国補助350,000円、県補助350,000円） ■実施施設 7施設 中村小学校、中村南小学校、東山小学校、具同小学校、東中筋小学校、下田小学校、西土佐小学校 | 目標どおり、全ての放課後児童クラブに対してweb会議や新型コロナウイルス感染症対応の緊急連絡が可能な体制を構築し、3密回避による感染拡大リスクの低減を図るとともに、施設内で児童がタブレット端末を活用できる環境を整えることができた。 | 子育て支援課 |
| 31 | 単独 | 放課後子ども教室ICT化推進事業 | 放課後子ども教室のICT化を推進し、web会議や新型コロナウイルス感染症対応の緊急連絡が可能な体制を構築し、3密回避による感染拡大リスクの低減を図るとともに、施設内で児童がタブレット端末を活用できる環境を整える。 | R4.9.14 | R4.12.27 | 1,029,600 | 1,029,600 | 市内放課後子ども教室実施場所での整備 ・6施設 | 放課後子ども教室のICT化を推進し、web会議や新型コロナウイルス感染症対応の緊急連絡が可能な体制を構築した。 ■事業内容 ・ノートパソコン（6台）640,200円 ・ホームルーター（6台）237,600円 ・メールシステム初期構築料（6施設）132,000円 ・ホームルーター開線手数料（6施設）19,800円 ■事業費 1,029,600円 ■実施施設 6施設 八束小学校、竹島小学校、中筋小学校、利岡小学校、藤岡小学校、大用小学校 | 目標どおり、全ての放課後子ども教室に対してweb会議や新型コロナウイルス感染症対応の緊急連絡が可能な体制を構築し、3密回避による感染拡大リスクの低減を図るとともに、施設内で児童がタブレット端末を活用できる環境を整えることができた。 | 子育て支援課 |
| 32 | 単独 | 肥料・飼料高騰対策緊急支援事業 | コロナ禍での物価高騰等により経営に影響を受けている農業者等を支援するため、価格高騰している肥料・飼料購入費の一部を補助する。 | R4.8.30 | R5.3.9 | 30,195,000 | 30,195,000 | 補助件数320件以上 | コロナ禍での物価高騰等により経営に影響を受けている農業者等を支援するため、価格高騰している肥料・飼料購入費の一部を補助した。 ■補助率 1/4以内（補助上限30万円） ■補助対象経費 令和3年分として申告した農業所得の経費に計上されている肥料・飼料購入費 ■補助対象者 令和3年の農業収入が50万円以上かつ肥料・飼料購入費が5万円以上の本市に住所を有する者 ■交付件数・金額 271人・30,195,000円 ・肥料 266人、28,695,000円 ・飼料 5人、1,500,000円 | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により世界的な物流への影響が続き、農業生産に必要となる肥料の価格が高騰し生産者の農業経営を圧迫していた。そのような中、国及び県よりも先行して価格高騰分に対して支援を行ったことで、価格高騰による農業経営への影響を緩和するための支援ができた。 | 農林水産課 |
| 33 | 単独 | 地域交通事業者支援給付金 | 新型コロナウイルス感染症の影響による利用者減少に加え、燃油価格高騰により厳しい経営状況となっている市内交通事業者に対し、定額給付を行うことで事業継続を支援する。 | R4.8.5 | R5.1.26 | 5,000,000 | 5,000,000 | 給付件数20件以上 | コロナ禍で利用者の減少、燃料価格高騰等の影響を受ける市内交通事業者等に定額給付を行い、事業継続を支援した。 ■給付内容（事業の用に供する車両） ①高速バス・貸切バス事業者 150千円/台 ②タクシー事業者（福祉輸送事業限定含む） 50千円/台 ③運転代行事業者 50千円/台 ■給付実績 ①バス事業者（1件） 2,400千円 ②タクシー事業者（10件） 2,050千円 ③運転代行事業者（6件） 550千円 | 目標とする給付件数には届かなかったものの、令和5年3月末時点では、給付申請のあった全事業者が事業を継続しており、厳しい経営状況となっている市内交通事業者の事業継続に寄与するとともに市民生活の利便性確保を図ることができた。 | 企画広報課 |
| 34 | 単独 | 市立保育所給食費免除事業 | コロナ禍において物価高騰等の影響を受ける子育て世帯への支援として、市立保育所の給食費を全額免除し、保護者の負担軽減を図る。 | R4.8.1 | R5.3.31 | 15,599,500 | 15,000,000 | 市立保育所で実施 ・免除 14施設 | コロナ禍において物価高騰等の影響を受ける子育て世帯への支援として、市立保育所の給食費を全額免除した。 ■免除期間 令和4年8月から令和5年3月までの8か月分 ■対象者 ・市立保育所に通う園児の保護者 ■減免額 ・529名 15,599,500円 | 市立保育所の給食費を全額免除することで、保護者の負担軽減を図ることができた。 | 子育て支援課 |
| 35 | 単独 | 民間保育施設給食費支援事業 | コロナ禍において物価高騰等の影響を受ける子育て世帯への支援として、民間保育施設の給食費を全額支援し、保護者の負担軽減を図る。 | R4.8.1 | R5.3.31 | 6,000,000 | 6,000,000 | 市内民間保育施設で実施 ・支援 3施設 | コロナ禍において物価高騰等の影響を受ける子育て世帯への支援として、市内民間保育施設が免除した給食費及び市内に住所を有する市外民間保育施設に通う園児の保護者が支払った給食費を補助した。 ■補助期間 令和4年8月から令和5年3月までの8か月分 ■対象者 ①市内民間保育施設 ②市内に住所を有する市外民間保育施設に通う園児の保護者 ■補助金額 3施設 6,000,000円 | 市内民間保育施設が免除した給食費及び市内に住所を有する市外民間保育施設に通う園児の保護者が支払った給食費を補助することで、保護者の負担軽減を図ることができた。 | 子育て支援課 |

| 実施計画No. | 補助・単独 | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | (円) | | 成果目標 | 実施状況 | 事業の効果・検証 | 所管課 |
|---------|-------|-----------------------|--|----------|---------|------------|------------|---|--|---|--------|
| | | | | | | 総事業費 | 交付金充当額 | | | | |
| 36 | 単独 | 市立小中学校児童生徒給食費免除事業 | コロナ禍において物価高騰等の影響を受ける子育て世帯への支援として、市立小中学校の給食費を一定期間内免除し、保護者の負担軽減を図る。 | R4.8.31 | R5.3.31 | 85,231,397 | 82,583,000 | 四万十市立学校給食センターで給食を提供する市立小中学校で実施 ・小学校 13校 ・中学校 5校 | 全ての市立小中学校で給食費を免除し、保護者の負担軽減を図った。 ■免除期間: 令和4年度4～11期 ■減免額 85,231,397円 ・小学校(13校): ①×②-③=56,368,141円 対象食数: 194,870食…① 単価290円…② 牛乳除去分: 144,159円…③ ・中学校(5校): ①×②-③=28,863,256円 対象食数: 90,443食…① 単価: 320円…② 牛乳除去分: 78,504円…③ | 新型コロナウイルスの影響等による物価高騰の折、給食費の免除によって保護者の家計の負担を軽減することができた。 | 学校教育課 |
| 37 | 単独 | 新型コロナウイルス感染症検査体制強化補助金 | 新型コロナウイルス感染症検査協力医療機関における検査体制整備に要する経費を補助することで、感染拡大防止に向けた体制強化を後押しする。 | R4.8.1 | R5.3.30 | 11,879,000 | 11,879,000 | 補助件数11件 | 新型コロナウイルス感染症検査協力医療機関における検査体制強化整備に要する経費を補助した。(上限2,000千円) ■補助件数 11件 ■補助金額 11,879,000円 ■補助対象者 市内民間医療機関 | 新型コロナウイルス検査協力医療機関における検査体制を維持するため、各医療機関において環境整備を行った。これにより、職員の感染リスクの軽減、院内のクラスター発生予防に寄与し検査体制維持が図られた。 | 健康推進課 |
| 38 | 単独 | 内水面漁業活性化事業 | コロナ禍で地域経済が停滞し、内水面漁業も影響を受ける中で、感染対策を講じた上で地域資源「鮎」の食べ比べイベントを開催し、内水面漁業の活性化と地域の賑わい回復を図る。 | R4.9.26 | R5.2.2 | 305,000 | 305,000 | 参加者数50名 | ■補助事業の概要 四万十川中流域の4河川(本流、目黒川、黒尊川、藤の川)で捕れた鮎を食べ比べて、香り、食感、味の3項目について評価する鮎の食べ比べイベントを開催した。 ■開催日 令和4年10月30日(日) ■補助金額 305,000円 ■実施主体 四万十川西部漁業協同組合 ■参加者数 48名 | 四万十川西部漁業協同組合が実施した「鮎の食べ比べ」開催への補助を行うことで、河川環境の影響を受けやすい「天然鮎」の味に触れ、その味の違いから河川環境に興味を持ってもらう機会とし、清流四万十川の環境保全への関心を高めることにつながった。また、高知県が令和4年3月に策定した「あゆ王国高知振興ビジョン」の理念に基づき、四万十川の魅力を地域内外へ発信し、観光誘客に繋げることができた。 | 農林水産課 |
| 39 | 単独 | 保育所空調設備整備事業 | 児童数の多い市内公立保育所(3歳～5歳児保育室)の空調設備を除菌機能を備えたタイプとすることで室内環境を改善し、感染症対策の向上を図る。 | R4.12.22 | R5.3.17 | 13,811,600 | 13,811,600 | 市立保育所で実施 ・3保育所 | 市内公立保育所で児童数の多い3保育所の空調設備を除菌機能を備えたタイプの空調設備を整備した。 ■事業費 ・空調設備整備費(15台) 13,811,600円 ■対象施設 ・あおぎ保育所、具同保育所、古津賀保育所(3歳～5歳児保育室) | 空調設備を除菌機能を備えたタイプにしたことで、室内環境を改善し、感染症対策の向上を図ることができた。 | 子育て支援課 |
| 40 | 単独 | 市庁舎感染防止対策事業 | 庁舎内で陽性者が発生した場合、職場内接触者等の検査を早期に実施することで、潜在的な無症状陽性者の早期発見につなげる。併せて、来庁者の検温・手指消毒対応体制を整備することによって、体調不良者の来庁抑制、手指消毒を徹底し、職員、来庁者間での感染拡大防止を図る。 | R4.8.10 | R4.9.22 | 475,200 | 475,200 | 庁舎内のクラスター発生を0にする | ■購入物品 ・サーモカメラ温度検知カメラ自動手指消毒噴霧器付(1台) 51,700円 ・抗原検査キット(500回分) 423,500円 ■対象施設 四万十市役所本庁舎、庁内各課に配布 | 事業実施以降、庁舎内(職員)でのクラスターは確認されおらず、庁舎内での職員、来庁者間での感染拡大防止にも大きな効果を発揮している。 | 総務課 |
| 41 | 単独 | 博覧会推進事業 | 新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな打撃を受けた観光需要回復の起爆剤として、「藤の瀬バラ園」の魅力発信やサービス充実等を図り、地域外からの来園者を増加させ、地域経済の活性化を図る。 | R5.9.22 | R5.3.31 | 8,342,360 | 2,974,000 | 来園者数の増加 ・昨年度比110%以上 | ■補助事業の概要 新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな打撃を受けた観光需要回復の起爆剤として、「藤の瀬バラ園」の魅力発信やサービス充実等を図り、地域外からの来園者を増加させ、地域経済の活性化を図る。 ■事業内容 ①受入環境整備事業 来園者の休憩所となる東屋とトイレ整備 ②草花ガイド養成支援事業 地域の魅力を伝えることができるガイドの育成 ③観光案内機能強化支援事業 ホームページを作成し、バラ園の見ごろや地域の魅力を発信 ■実施主体 大宮地域振興協議会 ■事業費 8,342,360円 [内訳] 県補助金 3,129,000円 市補助金 2,974,000円 実施主体 2,239,360円 | 新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな打撃を受けた観光需要回復の起爆剤として、高知県出身の植物学者牧野富太郎博士ゆかりの地や草花の群生地等の「草花体感フィールド」を生かした官民共同による博覧会が令和5年3月に開幕した。本市でもこの博覧会に向けて「草花体感フィールド」に観光客を誘い、受け入れるために必要な環境等の整備を行う事業者に対し支援を行うことで、地域外からの来園者を増加させる環境整備が図られ、令和5年5・6月に実施したガイドでは16組の受入を行った。 | 観光商工課 |
| 42 | 単独 | 介護保険事業費給付金 | 新型コロナウイルス感染症対策として業務量及び経費が増加し、厳しい経営状況を強いられる中、エネルギー価格や物価高騰等に直面する介護事業所に対し、定額給付を行うことで介護サービス事業の運営継続を支援する。 | R4.11.18 | R5.3.30 | 4,450,000 | 4,450,000 | 給付件数30件以上 | コロナ禍においてエネルギー価格や物価高騰等の影響を受ける介護事業所に定額給付を行い、運営継続を支援した。 ■交付実績 ・通所系・訪問系: 100千円×22事業所=2,200千円 ・入所系: 150千円×15事業所=2,250千円 ■対象施設 高知県支援対象外の四万十市内介護事業所、介護施設等 | 新型コロナウイルス感染症対策として業務量及び経費が増加し、厳しい経営状況を強いられる中、エネルギー価格や物価高騰等に直面する介護事業所に対し、定額給付を行うことで介護サービス事業の運営継続を支援出来た。 | 高齢者支援課 |

| 実施計画No. | 補助・単独 | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | (円) | | 成果目標 | 実施状況 | 事業の効果・検証 | 所管課 |
|---------|-------|---------------|---|----------|---------|-------------|-------------|---|--|---|---------|
| | | | | | | 総事業費 | 交付金充当額 | | | | |
| 43 | 単独 | 中小企業者物価高騰支援事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、更にエネルギー価格高騰による影響を受けている市内中小企業等に対し、光熱費の補助を行うことで事業継続を支援する。 | R4.10.31 | R5.3.2 | 104,487,899 | 104,487,899 | 申請件数900件以上 | <p>■事業概要 新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、さらにエネルギー価格高騰による影響を受けている市内の事業者の店舗等の光熱費の支援を行い、事業継続並びに経営の安定を支援した。</p> <p>■交付内容 令和4年7月～9月の任意の1月の光熱費×3月分(上限額30万円) ※光熱費は、電気、ガス、燃料費(ボイラー等の器具に熱を得るための燃料費に限る。)</p> <p>■申請期間 令和4年11月14日～令和5年1月31日</p> <p>■事業費 交付件数・交付実績 748件・104,192,000円 事務費 295,899円</p> | 新型コロナウイルス感染症やエネルギー価格高騰による影響を受けている市内事業者の店舗等の光熱費の支援を行うことで事業継続並びに経営の安定を図ることができた。 | 観光工商課 |
| 44 | 単独 | 病院事業会計繰出金② | 新型コロナウイルス感染症による受診控え等での患者数減少に加え、エネルギー価格高騰により厳しい経営状況となっている市民病院に対し、光熱費及び燃料費の高騰分を支援し、住民の日常生活に欠かせない医療提供体制の維持を図る。 | R5.3.28 | R5.3.28 | 6,599,965 | 6,599,965 | 診療科5科の医療体制維持 | <p>病院事業会計に繰り出し、電力・ガス等の価格高騰による経費の負担軽減を目的として、光熱費及び燃料費について令和3年9月分から令和4年8月分の前年同月比の増加額を支援した。</p> <p>■事業費(繰出金) ・光熱費 4,729,378円 ・燃料費 1,870,587円 合計6,599,965円</p> | 新型コロナウイルス感染症による受診控え等での患者数減少に加え、エネルギー価格高騰により厳しい経営状況となっている市民病院に対し、光熱費及び燃料費の高騰分を支援することで、経費の負担軽減を図ることができ、診療科5科の医療体制を維持することができた。 | 市民病院事務局 |
| 45 | 単独 | 産業祭開催支援事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、市内の農・林・水産・商工・観光分野における各種イベント等でのPR機会が減少し、観光誘客や地場産品の外貨活動等が低迷している。ウイズコロナにおいても市内産業のPR機会を確保し、地域経済の活性化を図るため、十分な感染症対策を講じたうえで、市内の各産業分野の魅力を発信する産業祭の開催を支援する。 | R4.5.6 | R5.3.10 | 3,110,778 | 3,110,778 | 来場者数 5,000人 | <p>■補助事業の概要 コロナ禍において市内産業のPR機会を確保し、地域経済の活性化を図るため、十分な感染症対策を講じたうえで、市内の各産業分野の魅力を発信する四万十市産業祭の開催を支援した。</p> <p>■開催日 令和4年11月27日(日)</p> <p>■補助金額 3,110,778円</p> <p>■実施主体 四万十市産業祭実行委員会</p> <p>■来場者数 約10,000人</p> | 目標を大きく上回る約10,000人の来場者に対し、出店や体験を通じて様々な地域資源を活かした本市産業の魅力を発信した。来場者アンケートでは回答者の9割が産業祭の印象について「大変良かった」「良かった」と回答した他、理由記入欄では「四万十市の産業を知れた」といった記載があり、本事業の実施により、目的である本市産業のPR並びに市経済の活性化を図ることができた。 | 企画広報課 |
| 46 | 単独 | しまんと市民祭開催支援事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響で地域経済が停滞し、市民の中に先行きの見えない不安感が広がる中、地域の元気と経済の回復に向け、感染症対策を徹底した上で実施するしまんと市民祭の開催を支援し、域外からの誘客によって市内に賑わいを取り戻し、経済活性化を図る。 | R4.5.16 | R5.3.20 | 3,145,140 | 3,145,140 | 来場者数4,000人 | <p>感染防止対策を徹底した上で実施する市民祭(なかむら踊り・しまんと提灯台パレード)を支援し、市内に賑わいを取り戻し、地域経済活性化を図った。</p> <p>■開催日 令和4年7月30日(土)</p> <p>■補助金額 3,145,140円</p> <p>■参加団体 踊り5団体、提灯台4団体</p> <p>■実施主体 しまんと市民祭実行委員会</p> <p>■来場者数 4,000人</p> | 感染防止対策を講じ、本事業を実施したことで、低下した人流の回復及び市街地のにぎわい創出、並びに地域経済の活性化を図ることができた。 | 観光工商課 |
| 47 | 単独 | スポーツイベント推進事業 | 感染症対策を徹底した上で開催される本市で初となる国際大会(男子ソフトボールアジアカップ及びU23アジアカップ)を支援し、開催状況等の地域外への情報発信により、スポーツを通じた市内への誘客を図るとともに、アフターコロナを見据えたスポーツ合宿・大会等の誘致材料とすることで、新型コロナウイルスにより打撃を受けた市内経済の活性化につなげる。 | R4.5.27 | R5.1.4 | 4,758,065 | 4,758,065 | 参加者数250人以上 | <p>スポーツを通じた市内への誘客及び市内経済の活性化につなげるため、本市で初となる国際大会(男子ソフトボールアジアカップ及びU23アジアカップ)の開催を支援した。</p> <p>■事業費 ・補助金 3,000,000円 ・備品購入費 1,417,900円 ・事務費 340,165円</p> <p>■開催日 令和4年8月30日～9月7日</p> <p>■参加者数 250名</p> <p>■補助金交付先 ・公益財団法人日本ソフトボール協会</p> | 大会期間中の関係者の宿泊等に伴う市内経済の活性化とともにアジアトップレベルの競技力を目の当たりすることにより、市民スポーツの普及及びスポーツ振興を図った。また、高知県等と連携し参加する諸外国や国内へ地域の魅力を発信し、大会誘致に伴う相乗効果を図ることができた。 | 生涯学習課 |
| 48 | 単独 | 下水道事業会計繰出金 | コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受けている下水道事業会計へ電気代高騰分の支援を行うことで、市民の日常生活に必要なライフラインである下水道サービスの維持を図る。 | R5.2.3 | R5.2.3 | 2,763,000 | 2,763,000 | 公共下水処理場1カ所、排水ポンプ場4カ所、農業集落排水施設2カ所の運営体制維持 | <p>下水道事業会計に繰り出し、コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受けている電気代高騰分(対前年増加額)の支援を行った。</p> <p>■事業費(繰出金) ・光熱費 2,763,000円</p> | エネルギー価格高騰分の支援を受けることで経営の安定化が図られ、公共下水処理場及び排水ポンプ場、農業集落排水施設の運営体制を維持することができた。 | 上下水道課 |
| 49 | 補助 | 妊娠出産子育て支援交付金 | コロナ禍においてエネルギー価格や物価高騰等に直面する全ての妊婦・子育て家庭が安心して妊娠・出産できるよう、身近で相談に応じるとともに経済的支援を一体的に実施する。 | R5.2.1 | R5.4.14 | 18,939,591 | 242,136 | 給付件数200件以上 | <p>全ての妊婦・子育て家庭が安心して妊娠・出産できるよう身近で相談に応じあわせて経済的支援を一体的に実施した。</p> <p>■補助内容 ・妊婦1人当たり5万円(出産応援ギフト) ・出生した子ども1人当たり5万円(子育て応援ギフト)</p> <p>■事業費 ・需用費 10,513円 ・郵便料 29,078円 ・補助金 18,900,000円</p> <p>■補助金内訳 ・出産応援ギフト 231人×50,000円=11,550,000円 ・子育て応援ギフト147人×50,000円=7,350,000円</p> | コロナ禍においてエネルギー価格高騰に直面する全ての妊婦・子育て家庭が安心して妊娠・出産できるよう相談支援と経済支援を一体的に実施した。新型コロナウイルス感染症の長期化により精神的な不安、また経済不安に対して寄り添いながら支援を行った。 | 健康推進課 |

| 実施 計画 No. | 補助 ・ 単独 | 交付対象事業 の名称 | 事業の概要 | 事業開始 年月日 | 事業完了 年月日 | 総事業費 | (円) | 成果目標 | 実施状況 | 事業の効果・検証 | 所管課 |
|-----------------|---------------|--------------------|---|-------------|-------------|------|------------|---------------------------------|------|----------|-------|
| | | | | | | | 交付金 充当額 | | | | |
| 50 | 単独 | 四万十市クーポン事業(R4通常分) | コロナ禍において物価高騰、更にはエネルギー価格高騰の影響を受ける市内事業者を支援し市民生活を守るため、市内宿泊施設へプランを利用して宿泊される方(市民も利用可)に対して、市内事業者で利用可能なクーポン券を配布するキャンペーンを継続し、観光誘客と地域での消費喚起を促進する。 ※No.51と同一事業 | R5.3.22 | | | | プランを利用した宿泊1万泊 市内消費額 15,000千円 | | | 観光商工課 |
| 51 | 単独 | 四万十市クーポン事業(重点交付金分) | コロナ禍において物価高騰、更にはエネルギー価格高騰の影響を受ける市内事業者を支援し市民生活を守るため、市内宿泊施設へプランを利用して宿泊される方(市民も利用可)に対して、市内事業者で利用可能なクーポン券を配布するキャンペーンを継続し、観光誘客と地域での消費喚起を促進する。 ※No.50と同一事業 | R5.3.22 | | | | プランを利用した宿泊1万泊 市内消費額 15,000千円 | | | 観光商工課 |